三菱自動車 最高峰四駆

Super-All Wheel Control

運転の楽しさを忘れていませんか？

三菱自動車は時間や天候に縛られず自由に移動できるという自動車本来の価値を高め、人が本来持つ「能力や行動範囲を広げたい」という欲求を実現する開発を進めています。

車両運動統合制御システム Super-All Wheel Control (S-AWC) は様々な路面環境、初心者やベテランドライバーなどの運転技量に関わらず、運転の不安を軽減し、ドライバーが成長したように感じることができます。

S-AWCがあるから挑戦できる、勇気・自信をもって運転することができる。だからこそ、運転そのものが外へ出かけるきっかけとなる、そんな体験価値を大切にしています。

S-AWCがもたらす自信が持てる走り

S-AWCが効果を発揮するシーン(一例)

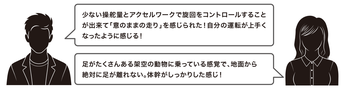
制御を感じさせない制御

三菱自動車は、人がわずかな「変化」を敏感に感じ、「絶対量」には鈍感な特性を持つことに着目しました。例えば、地球の重力のような一定の加速度には慣れますが、その変化は敏感に感じ取ります。

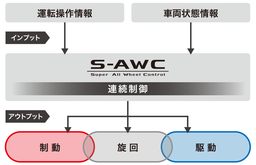
この人間の「アナログ」で「連続的な変化量」を感じる感覚に合わせて、従来の閾値制御ではなく「連続制御」し、あらゆる変化量に対して途切れることのない「シームレスな制御」を実現しています。まるで運転手とクルマが一体になったかのような、自然で快適なドライビング体験を提供します。

レスポンス × リニアリティ ＝ シームレスな車両挙動

三菱自動車社員が運転してみた！



S-AWCの仕組み



S-AWCの制御と一般的な制御の違い(例:カーブ走行時)

どんな路面でも「行きたい」を諦めない

それぞれの車種が持つ個性に合わせた最適な4WD方式を採用することで、S-AWCはあらゆる道で自信を持って走り抜ける安心感を提供します。

各車種が得意とする路面

S-AWCの将来「もっとあなたのそばに」

S-AWCは、知能化技術と電動化技術で進化していきます。

知能化技術

もっと好みにフィットする

最適なドライブモードの提案、自動切替の実現
- ▶ 走行環境の分析技術の向上
- ▶ 路面状況の分析技術の向上

ドライバーや乗員の好みに合わせた提案の実現
- ▶ 車内環境の分析技術の向上 等

電動化技術

もっと感覚にフィットする

瞬時に運転意志に応える信頼感ある走りを実現
- ▶ 更なるレスポンス、リニアリティ向上
- ▶ デュアルモーターAYCで更なる旋回性、走破性、操縦性向上
- ▶ 4輪自在な制駆動力制御 等

知能化と電動化で進化する次世代モビリティ

JAPAN MOBILITY SHOW 2025でコンセプトカー「MITSUBISHI ELEVANCE Concept」を発表し、移動そのものを「自分だけの特別な体験」に変え、道中のひとときや滞在を豊かに彩る上質な冒険のスタイルを提案しました。

独自の四輪制御技術
クワッドモーター4WD式 S-AWC

フロント インホイールモーター + リア デュアルモーターAYC*

様々な路面状況や走行シーンでも快適な乗り心地と優れた走破性を発揮します。

*Active Yaw Control
車両旋回性を制御する機能。制動力を左右輪差動し、「ステアリング性能」と安定性を高める電子制御システム。

行動範囲や体験機会を広げる
AI Co-driver

AIが路面状況や車両状態をリアルタイムに分析し、最適なドライブモードを提案。さらに、ドライバーのライフスタイルに合わせた行き先を提案し、行動範囲や体験機会を広げます。

環境にやさしく大自然を楽しめる
PHEVシステム

カーボンニュートラル燃料対応の高効率ガソリンエンジンと大容量の駆動用バッテリーを搭載。サステナブルに冒険をサポートします。